



No.388
2026年 6月15日

江東区労連東

江東区労働組合総連合
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20
江東教育会館内
Tel.03-5606-5285 Fax03-3649-0131



利などのとりくみを展開してき
た。新型コロナ
が落ち着いたと
思ったらトラン
プが身勝手な行
動による戦争が
はじまり、石油
製品の高騰・品
薄がおきた。26
春闘では高市政
権の労働者いじ
めと闘った。こ
れからも最賃1
700円、組織
拡大が必要だ。」
と述べました。
続いて来賓と
して東京地評・
中村事務局次
経過報告をする田
勢江東区労連事務
局長の話を開く参
加者(26/5/31)

江東区労連は5月31日、東
京土建江東支部会館で第36回
定期大会を開催し、16単組代
議員44名、特別代議員1名、
役員15名、来賓・争議団・傍
聴11名の合計71名が参加し
ました。
清水江東区労連副議長によ
る開会宣言のあと、大会諸役

江東区労連第36回定期大会

平和憲法守り、軍拡路線ノ！
大幅賃上げで生活と権利守ろう！
強大なローカルセンターを！

員が選出され、大会議長団に
は東京土建江東支部・佐原代
議員、江東区職労・高橋代議
員が選出され議事が始まりま
した。
開会にあたり、花岡江東区
労連議長がいさつ。花岡さ
んは「昨年の第35回大会以降、
憲法9条守れ、16国民春闘勝

長、東京東部法律事務所・今
寫弁護士、日本共産党・赤羽
目区議会議員がいさつしま
した。また東京都労働相談情
報センター亀戸事務所より橋
本さんが参加し、紹介されま
した。
議事は第1号議案(25年度

活動総括)が田勢事務局長よ
り提案、第2号議案(決算報
告)が田辺会計、会計監査報
告が加藤会計監査から報告さ
れ、全体の拍手で承認されま
した。
休憩をはさみ明治乳業争議
団とJAL被解雇者労働組合
から一日も早い争議解決に向
けた決意が述べられました。
その後、第3号議案が佐藤
副議長、第4号議案が田辺会
計より提案され、討論に入り
ました。
討論では9名の代議員・特
別代議員が発言し職場のとり
くみや組織拡大の経験などが
報告されました。要望が一件

あり、議案に反映されること
になりました。反対意見はな
く、全体の拍手で採択されま
した。続いて第5号議案(役
員選出)が東條選挙運営委員
長より報告され、拍手で選出
されました。合わせて未組織
対策員も承認されました。今
回より第6号議案が提案さ
れ、松井優希さんが特別幹事
に選出されました。最後に大
会宣言が長谷川常任幹事より
呼び上げられ拍手で採択、今
回退任となる村瀬事務局次長
よりあいさつがあり、花岡事
務局長の「団結がんばろう」
を三唱して閉会しました。
〈代議員の発言等は2面〉

2026年度江東区労連役員

- 議長・・・花岡 康雄[東京土建江東支部] (再)
- 副議長・・・佐藤 一郎[江東区職労] (再)
- “・・・矢沢 重雄[都教組江東支部] (再)
- “・・・清水 英明[全労連地域労組こうとう] (再)
- 事務局長・・・田勢 克美[江東区職労] (再)
- 事務局次長・・・後藤 哲哉[東京土建江東支部] (新)
- “・・・中村 元[専従書記] (再)
- 会計・・・田辺 作次[全労連全国一般法会労東部分会] (再)
- 会計監査・・・岡田 開[東京福祉バス従業員組合江東支部] (再)
- “・・・加藤 桃子[全労連地域労組こうとう] (再)
- 常任幹事・・・長谷川 昭二[東京土建江東支部] (再)
- “・・・丹木 幸美[公共一般江東支部] (再)
- “・・・高橋 昭裕[自交総連日の丸自交労組] (再)
- “・・・大川 真吾[全印総連日本機関紙印刷所労組] (再)
- “・・・金澤 浩平[アサガミプレスセンター労組] (新)
- “・・・牧野 房子[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・新野 好雄[全労連地域労組こうとう] (再)
- 特別幹事・・・松井 優希[全労連地域労組こうとう]

2026年度江東区労連未組織対策委員

- 委員・・・細井 美穂[江東区職労] (再)
- “・・・石坂 晋子[江東区職労] (再)
- “・・・千脇 佳子[公共一般江東支部] (再)
- “・・・畠中 博資[建交労東支部] (再)
- “・・・夏目 聡[全印総連日本機関紙印刷所労組] (再)
- “・・・入江由美子[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・相楽 哲也[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・見上成宜俊[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・松井 優希[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・中村 元[専従書記] (再)

大会代議員の発言

◆東京土建江東支部 塚越悟代議員

緊迫した中東情勢によって建設現場でも深刻な影響が出ている。住宅材設備等の価格が急騰し、一部資材については納期未定で現場が混乱している。この状態が継続してしまつと、住宅供給やインフラ整備、減災防災にも影響を及ぼしかねない。政府は十分に確保してあると説明しているが塗料などの一部石油関連製品は既に現場で不足している状態である。東京土建として、経営と雇用を守るため、経産省宛に緊急署名を行う予定だ。ぜひ協力を。

◆東京土建江東支部 三輪佳子代議員

第3号議案の「4今年度の運動の方針」の中に、食糧自給率の引き上げを入れてほしい。

◆未組織対策委員会 見上成宜代議員

25年度の相談件数は、97件で相談の内訳は、賃金・労働条件・労働契約が最も多い。委員会は月1回会議とホットラ



大会議長団お疲れ様 (26/5/31)

イン宣伝を行っている。年に3回学習会を開催して、雇止めや職場のハラズメント、非正規労働者の組織化などを学んでいる。未組織対策委員会としては、労働相談対応や団交参加の力量向上が最重要課題であり、ブラック企業や未組織労働者を放置すれば、労働条件改善が困難になるので、各組合に未組織対策委員の推薦を求めたい。

◆地域労組ニラとつ 今橋杏子代議員

区労連・加盟労組の支援もあつて組合員が新たに20名増え、365人ほどの組合にまで成長することができた。望年会等のイベントを開催したり、青年部の交流会に参加したりし、組合員同士の交流を深めた。建設資材リース会社で働く4名の方が新たに組合加入し、団交を続けたことで賃金カットを阻止することができ、加入してくれた方も「組合加入してよかった」と。

地域労組こうとうは9月に第18回大会を迎え、大会までにさらに大きな組合へと成長させていきたい。

◆江東区労連青年部 武田光琉特別代議員

2001年7月8日に結成、今年で25年目を迎えた。主に6労組が参加し月1回青年部委員会を開いて、学習・交流・運動3つを協議し具体化している。運動面では「パト・アルバイト賃金調査」を行った。学習で江東民商の赤羽目事務局長を招いて「所得の壁」をテーマに学んだ。交流では夏に花火大会、冬にクリスマスパーティー、春にお花見・BBQを開催。これ以外にも企画具体化していくので、青年の組合員を青年部の



報告を聴く参加者 (26/5/31)

◆江東区職労 今野信子代議員

区職労の粘り強い取り組みで高卒初任給18,300円、大卒初任給22,000円、一時金18ヶ月支給と賃上げに成功。当局が提案する9名の人員削減案に対しても、早朝宣伝・副区長への要請行動、決起集会を行い63名にまで押し返すことができた。今年4月の新規採用者143名のうち過半数が組合加入してくれた。区職労が警戒しているのが予備自衛官兼業特例法案。この法案と江東区での実施には反対していく決意。区民職員を大事にする江東区への転換を目指し運動を続けていきたい。

◆公共一般江東支部 桂木理恵代議員

賃上げ・一時金など成果を上げることであったが、会計年度任用職員制度の根本問題が浮かび上がった1年となった。昨年は1,341円から1,476円となったが、最賃目標の1,200円実現に向けて、要求を継続していく。7月に非正規労働者大会を開催し、区議含め総勢50名が参加。長年の懸案だった「公募によらない再度任用の回数上限」の撤廃や賃金捉え置きという理不尽差別なども解消することができ止め問題も発生した。これか

めざし運動をしていく。◆東京民医労健和会支部 浅見慶介代議員

日本医労連では診療報酬分を10%の引き上げを求めて運動してきた。政府は3.0%の診療報酬改定を行ってくれたが、全く足りない。医療・介護分野は物価高騰分を価格転嫁できない。介護士の賃金上昇率はほぼ横ばいで、他業種との比較では5,000円以上の差がある。自身も理学療法士として働いているが、他業種の友人とは8,000円以上の賃金差が生じている。賃金格差は若年であるほど大きく、人手不足の要因にもなっている。賃金も人手も不足していることを運動によって更なる報酬面アップにとりくんでいきたいと述べた。

◆日本機関紙印刷所労組 夏目聡代議員

25秋闘は用紙の値上がりがあり厳しいスタートだったが、組合員からは物価高で生活が厳しいという声があり、指名ストで再回答での前進を指名した結果正規で10ヶ月積み上げた。コロナ禍以降、単組では交流を重視、BBQやお花見を行った。学習でも新入組員学校を5年ぶりに開催、25年度には勤通大のとりくみをはじめた。他の産業の仲間と連帯して運動をすすめていく。

◆大会役員

- ★議長団：佐原代議員(東京土建江東支部)・高橋代議員(江東区職労)
- ★議長：西原代議員(建交労神田支部東京OS分会)・新野代議員(年金者組合江東)★資格：堀内代議員(都庁職経支部分会)★高橋代議員(建交労深川分会)★高橋代議員(建交労深川分会)★選挙：東條代議員(郵政ユニオン新東京支部)・古川代議員(全印総連東仲社労組)

江東区労連からのお知らせ

■江東区労連第1次組織化宣伝行動

- 日時…6月22日(月)
- 場所と時間
東大島 (17:30-)、東陽町 (7:30-) 辰巳 (8:00-)

■第249回憲法9条守ろう・9の日宣伝行動

- 日時…7月 9日(木)
- 場所と時間
東大島・西大島 (17:30-) 東陽町 (7:30-)、辰巳 (8:00-)

■江東区労連第2次組織化宣伝行動

- 日時…7月22日(水)
- 場所と時間
東大島 (17:30-)、東陽町 (7:30-) 辰巳 (8:00-)

■区民要求実現江東大運動実行委員会代表者会議

- 日時…7月14日(火) 19:00~
- 会場…江東区文化センター1F 工芸室

労働相談の窓から

5月と6月にかけて2件の労働相談が解決しました。

■ハラスメントの汚名でメンタル(H.P.女性・契約)

勤続7年の職場で新人への指導がハラスメントだと言われ、退職勧奨を受けて一度は退職に同意したが、撤回を申し出たら、逆にひどいことを言われた。

■解雇(民主団体・女性・正規)

IT企業で働く。試用期間3ヶ月を経たのち、1ヶ月延長して解雇された。理由は能力不足等。これも会社と交渉をして、一定の解決金での和解となった。

《解決》当初は組合として退職合意の撤回・無期転換申し込みをして継続雇用(本人希望)の方向で話をすすめた。しかし本人のメンタルヘルス不調が悪化したため、退職前提の話に転換することになり、協議した結果、十分とは言えないが、会社が解決金を支払うことで合意した。

組合側から「退職」前提の話を進める困難さがあつたが、なんとか解決することができた。